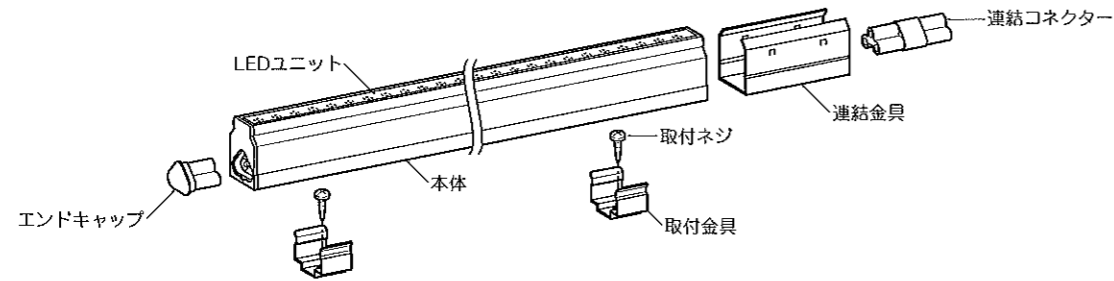


LEDZ

【型番】 ERX9005SB, ERX9006SB, ERX9007SB, ERX9008SB, ERX9107S, ERX9108S, ERX9109S, ERX9110S, RK-501N, RK-502N, RK-503N

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

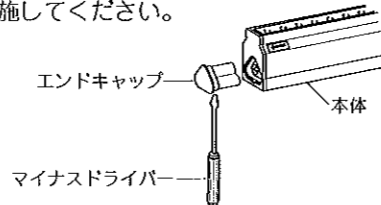


RK-501N(L=200mm)
(送り延長コネクタ：別売)

RK-502N(L=1000mm)
(電源コード：別売)

RK-503N(2個入)
(角度30°用取付金具：別売)

※連結する場合は本体エンドキャップを取り外し、連結コネクタ、送り延長コネクタ、電源コードを差し込んでください。末端となる器具又は単体でお使いの場合は、必ずエンドキャップを施してください。納入時にはエンドキャップが装着されています。



※エンドキャップの取り外し方
マイナスドライバーなどを使用し取り外してください。

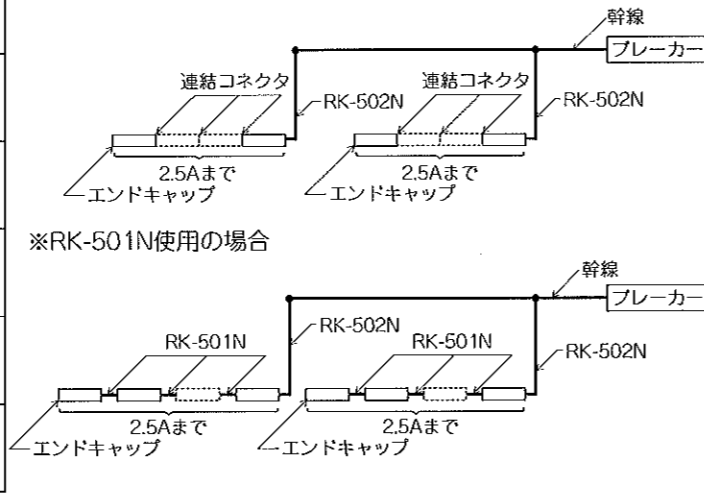
◆仕様

型番	長さ	使用ランプ	入力電圧	入力電流	消費電力	取付金具
ERX9005SB	300mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	51mA	4.9W	2個
			200V	28mA		
			242V	26mA		
ERX9006SB	600mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	100mA	9W	2個
			200V	50mA		
			242V	42mA		
ERX9007SB	900mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	150mA	14W	3個
			200V	78mA		
			242V	68mA		
ERX9008SB	1200mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	200mA	18W	4個
			200V	100mA		
			242V	84mA		
ERX9107S	300mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	51mA	4.9W	2個
			200V	28mA		
			242V	26mA		
ERX9108S	600mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	100mA	9W	2個
			200V	50mA		
			242V	42mA		
ERX9109S	900mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	150mA	14W	3個
			200V	78mA		
			242V	68mA		
ERX9110S	1200mm	チップ内蔵型 高輝度LED 電球色タイプ	100V	200mA	18W	4個
			200V	100mA		
			242V	84mA		

※異なる長さの器具を連結させる際は、合計の電流値が2.5A以下でご使用頂けますようお願いいたします。

△ 直接日光のあたる場所に取付けの場合、昼間は点灯させないでください。器具短寿命・火災の原因となります。
△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

※連結については以下のように配線をお願いします。



■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

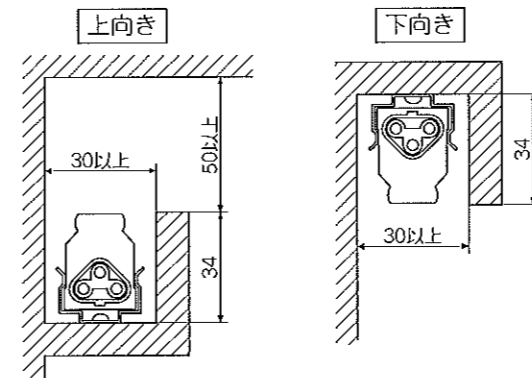
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店が、最寄営業所へお問い合わせください。

ERX9005SB-T

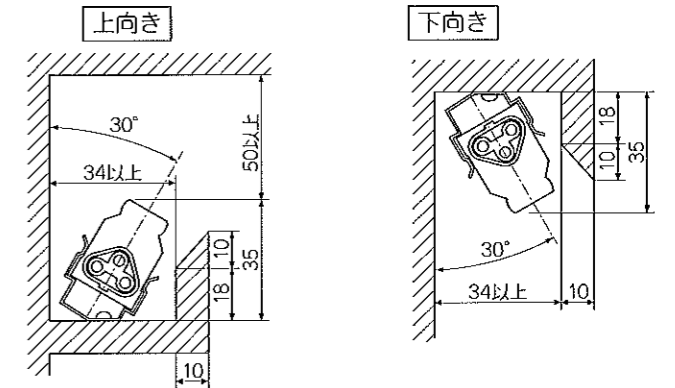
◆施工に関する注意

- 配線長により電圧降下が起こりますので、設置条件によっては接続可能台数が少なくなります。
- LEDは周囲環境によっては、十分な照度確保は困難です。
- パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- その他接続台数および配線長については、別途当社までお問い合わせください。
- 器具およびケーブルは、埋込施工などをせず、器具交換が可能な施工をしてください。

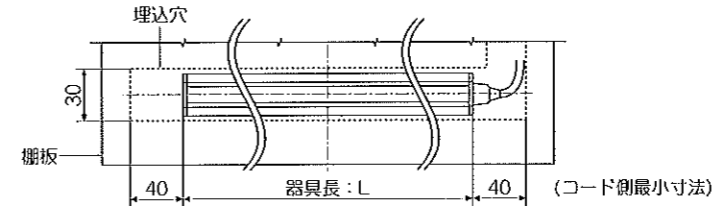
●最小施工寸法(付属の取付金具使用時)



●最小施工寸法(別売の角度30°用取付金具使用時)



●埋込穴推奨寸法



◆「この製品は特性上点灯するまでに約3秒かかります。」

◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、取付面の強度を確保してください。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損等の原因となります。

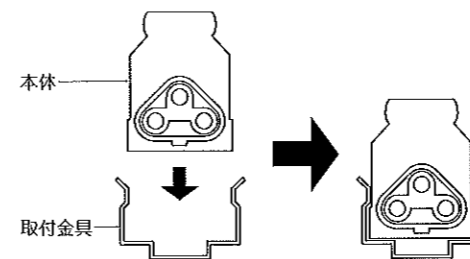
3. 取付金具を付属の取付ネジで確実に取付けてください。

※取付金具の間隔は、100mm以上をお薦めします。

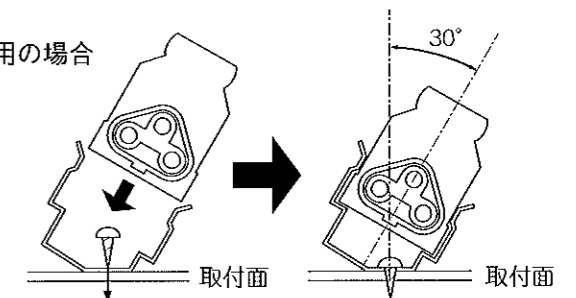
△ 壁面に縦方向に取付けた場合、器具落下・破損の原因となります。

△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

4. 本体を取付金具にはめ込んで取付けてください。



K1129Nご使用の場合

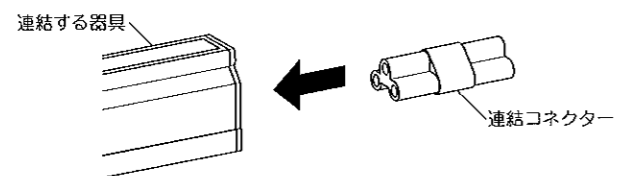


※連結する場合は付属の連結コネクタまたは送り延長コネクタ(別売)を使用してください。

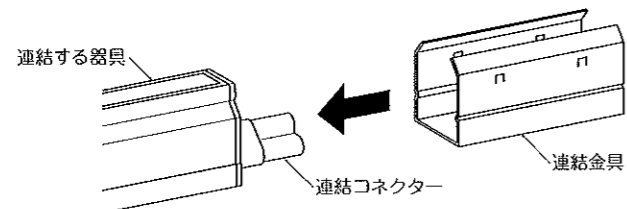
※終端部には、付属のエンドキャップを差し込んでください。

◆ 連結方法

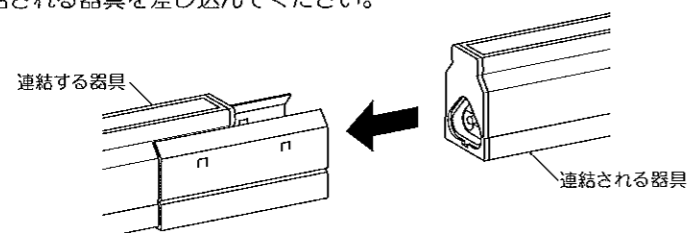
1. 連結する器具の端部に連結コネクタを差し込んでください。



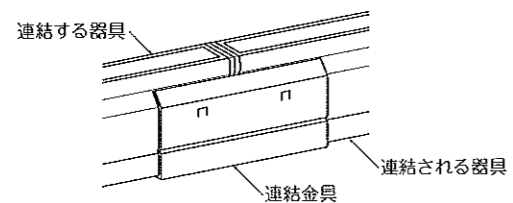
2. 連結コネクタを差し込んだ側に連結金具を差し込んでください。



3. 連結する器具に連結される器具を差し込んでください。



4. 連結金具は連結部分の中央に設置してください。

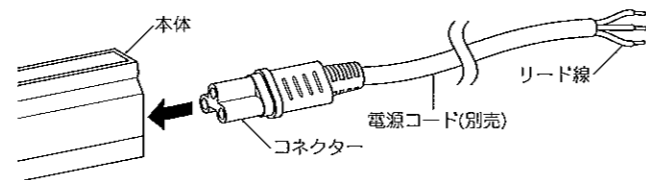


最大連結数は、合計の電流値が2.5A以下で連結してください。
連結の端末は必ずエンドキャップを施してください。

⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・器具故障の原因となります。

◆ 電源線の接続

1. 本体に電源コード(別売)のコネクタを根元まで確実に差し込んでください。
2. 電源コードのリード線と電源線を結線してください。
D種接地工事を行ってください。



⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。